

令和2年度 大麻東中学校 グランドデザイン

(このグランドデザインは、学校経営の全体構想であり、家庭や地域と共に、生徒を支え、伸ばすためのものです。)

法令や学習指導要領

教育基本法

「教育は人格の完成を目指す」

学習指導要領

「知識や技能、思考力・判断力、表現力、学びに向かう力や豊かな人間性を育成」

北海道教育ビジョンと推進計画

「自立」と「共生」

「ふるさとを想い、グローバルな視野で共に生きる力の育成」

「学校・家庭・地域・行政の連携による、人口減少に対応するための教育環境の形成」

学校教育目標

未来を切り拓く生徒の育成
～共に学び 支え 鍛えあう～

令和2年度の重点目標

自律する力を育てる
～優しさあふれる大麻東中学校～

※「優しさあふれる大麻東中学校」を合言葉に、思いやりを大切に生徒主体の取組を引き続き推進し、学校全体の温かい雰囲気や基盤に、生徒一人一人が自ら考え正しい判断で自律した行動ができる力を育むことを目指します。

【生徒の実態】

- どの生徒も明るく素直で、自分から挨拶ができる。勉強や部活動など、何事にも全力で取り組む。
- 自ら未来を切り拓いていく力を身につけるために、自律心を養い、学びに向かう力や思いやりの心の育成を一層進め、自己肯定感を高める必要がある。

石狩管内教育推進の重点

- 「社会で生きる力の育成」
- 「豊かな人間性の育成」
- 「健やかな体の育成」
- 「学びを支える家庭・地域との連携・協働の推進」
- 「学びをつなぐ学校づくりの実現」
- 「学びを活かす地域社会の実現」

管内が一体となった教育の推進

江別市の教育方針

- ・えべつ型コミュニティ・スクール
- ・協働によるまちづくり、健康都市宣言

生徒一人一人に身に付けさせたい力

- ◇知識や技能、思考力・判断力・表現力～「振り返り」「交流・発表」
- ◇学びに向かう力～「礼」「整理整頓」「丁寧な文字」
- ◇豊かな人間性～「自ら考え正しく判断して行動する習慣」「いじめ根絶や思いやりのある取組」

☆次の項目で生徒の自己評価Aが70%以上を目指す。

- 学習を振り返り、次に生かしている。
- 交流や発表を通して、自分の考えを深めている。
- 「礼」「整理整頓」「丁寧な文字」ができています。
- 自ら考え正しく判断して行動する力が備わっている。(いじめ根絶や思いやりの取組に結びついている。)

重点とする具体的な取組

重点1「学習指導の充実」

- ①信頼される人になるための授業規律の徹底
- ②主体的・対話的で深い学びのある授業の推進
 - ・「課題→まとめ→振り返り」の徹底
 - ・「交流や発表」の効果的な位置付け
 - ・ヒント提示やスモールステップなどの工夫

重点2「生徒指導の充実」

- ③いじめや不登校等へのチームとしての対応
 - ・情報共有と共通指導、スピード感のある対応
 - ・生徒会に主体性を持たせる取組の支援(「優しさあふれる生徒会」の取組への支援についても継続)
- ④生徒を一人の人間として尊重し、自律心を育てる
 - ・「好意に満ちた言葉がけ」～特別支援教育の視点

重点3「チーム東中の推進」

- ⑤カリキュラム・マネジメントの推進
- ⑥「働き方改革」推進と「東中プライド」の遵守
 - ・年2回の学校評価結果を踏まえた組織的な改善
 - ・教育活動や教育環境を適時適切に改善
 - ・定時退勤日、部活動休養日、学校閉庁日の設定
 - ・「知る努力、知らせる努力」「優しさあふれる職員室」
 - ・「東中プライド」の遵守

生徒の自律を育むために家庭、地域、学校が一体となった取組

(家庭の協力)・「優しさあふれるPTAの取組」、「優しさあふれる家庭の取組とその交流」。

(地域の協力)・環境整備。「社会に開かれた教育課程」を踏まえた学校運営委員会における協議や支援、見守りなど。